

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

電話加入権は、センター開所年度に当協会が購入したもので、備忘録として計上しております。従って減価償却は行いません。

(2) 引当金等の計上基準

退職給付引当金については、現プロパー職員に係る期末自己都合要支給額から中退共による期末退職金支給見込額(8,689,252)を減じた額を計上しております。

(3) ひらめ費用準備資金について

ひらめ費用準備資金については、事業に充当している「ひらめ負担金」が好不漁や魚価によって左右され不安定なため、減少時に備えて計上し、積立している資金であり、事業の円滑化、安定化を図るため計上しております。

※ 平成24年度までは、引当金として計上しておりましたが、平成25年度公益財団法人へ移行したことに伴い、引当金の要件に該当しないこととなったことから、ひらめ費用準備資金に表示することといたしました。

(4) リース取引の対処方法

リース物件の所有権が借り手に移転すると認められないファイナンス・リースについて、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理については、税込方式によっております。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	126,750,000	0	0	126,750,000
小 計	126,750,000	0	0	126,750,000
特定資産				
退職給付引当資産定期預金	35,395,194	750,717	10,137,393	26,008,518
退職給付引当資産 計	35,395,194	750,717	10,137,393	26,008,518
〔 ひらめ費用準備資金定期預金	64,524,423	21,424,529	4,191,864	81,757,088
運用財産の一部	21,424,529		21,424,529	0
ひらめ費用準備資金 計	85,948,952	21,424,529	25,616,393	81,757,088
茨城県漁業信用基金協会出資金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	131,344,146	22,175,246	35,753,786	117,765,606
合 計	258,094,146	22,175,246	35,753,786	244,515,606

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	126,750,000	(126,750,000)	(0)	(0)
小 計	126,750,000	(126,750,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	26,008,518	(0)	(0)	(26,008,518)
ひらめ費用準備資金	81,757,088	(81,757,088)	(0)	(0)
栽培漁業普及事業準備資金	0	0		(0)
茨城県漁業信用基金協会出資金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
小 計	117,765,606	(91,757,088)	0	(26,008,518)
合 計	244,515,606	(218,507,088)	(0)	(26,008,518)

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位:円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期	当期	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
栽培漁業事業費補助金	茨城県	0	26,066,125	26,066,125	0	
ひらめ資源増大パイロット事業費補助金	茨城県	0	14,059,368	14,059,368	0	
合 計		0	40,125,493	40,125,493	0	